

ホーン・ツイーター

JA-0506

¥15,000

「音楽を再生するために開発された」ヤマハ・ナチュラルサウンド（NS）・シリーズは、世界一の楽器メーカーYAMAHAが、長い楽器造りの研究と経験の中から、音の再生をただ単なる音ではなく「音楽」を再生するステレオ機器として、持てる技術をフル投入して創りあげた逸品です。

JA-0506もNSシリーズの一環として開発された、高音用ホーン型ツイーターです。

人間の耳の可聴限界を超える特性と高能率を備え、かつNSシリーズのもつナチュラルな音質——シンバルの生々しい衝撃音、トライアングルの輝やかしい響きなどを楽器のもつ固有の音をそのまま再現する偉力を發揮します。

振動板・ボイスコイル

JA-0506は、振動板に厚さ0.03mmの特殊硬質ジュラルミン箔が使用され、エッジにはタンデンシャル・コルゲーションをもつ強度のあるものです。その成型には恒温・恒湿の特別な場所で入念に仕上げられております。

ボイスコイル径は23mm、アルミニリボン線が使用され、エッジワイヤ捲きが採用されて振動系は大巾に軽量化されています。

アルミくりぬきホーンが使用されています。

ホーン型スピーカーの生命ともいえるホーンには、マテリアルから自社で製精加工するヤマハの合金技術と、楽器・エンジンなどを造りだす超精度加工がフルに投入されたアルミくりぬきホーンが採用されています。また同じアルミの精密加工仕上げによるイコライザによって、JA-0506は、高域の周波数特性がすぐれ、かつ指向性の広い優秀なツイーターとなっています。

大口径の強力マグネットが使用されています

スピーカーの心臓部ともいべきマグネットには、40mm径の大口径のマグネットが使用されています。空隙磁束密度17,000ガウス、総磁束24,600マックスウェル、すぐれた過渡特性と音圧レベル115dBという高能率を誇り、小入力でもじゅうぶんのドライブができます。

すぐれた品質、実測データつきです。

JA-0506は、人間の可聴限界を超える20,000Hz以上の周波数特性と、ヤマハNSシリーズのもつ歪みのないナチュラルな音質を備えています。楽器を創る細やかな神経によって仕上げられるJA-0506は美しい外観と高度な品質が保たれ、しかも製品個々に測定室で入念に測定された実測データつきの素晴らしい逸品です。

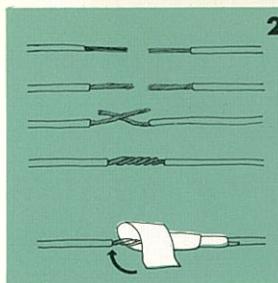


YAMAHA

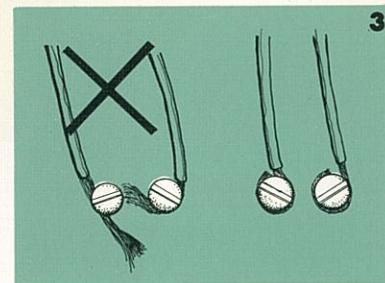
JA-0506のご使用に際して……



1



2



3

■クロスオーバー周波数

JA-0506はカットオフ周波数 2,400Hz で、4,000Hz 以上の周波数でご使用になれます。3ウェイ・スピーカーシステムの高音用として 6,000Hz 以上の周波数をご使用いただくことが理想的です。ネットワークは出来得る限り L と C の組合せによる 12dB/oct のものを併用してください。

■接続のしかた

附属のコードの赤チップと黒チップを、本体背面のターミナルへ、赤チップを \oplus 、黒チップを \ominus へそれぞれしっかりと差込み接続してください。〈第1図参照〉

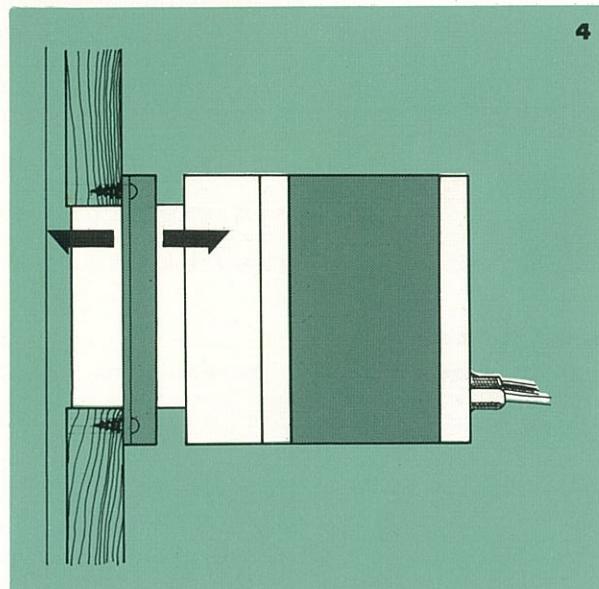
附属コードの赤は \oplus 、白は \ominus ですからネットワークの高音用ターミナルに $\oplus\ominus$ が逆にならぬよう接続してください。——附属コードが短かすぎる場合はネットワーク・ターミナル間を、良質のACコードで接ぎ足してください。

○補足コードは必ず20芯以上の良質のものをご使用ください。

○附属コードとの接続点は第2図のように、しっかりと短絡して \oplus と \ominus の芯線がショートしないようにしてください。接続点は必ずそれぞれにビニール絶縁テープを巻いてください。

○附属コード（補足コードの場合も）の先端は、よく振ってネットワーク・ターミナルに短絡接続してください。第3図のように \oplus と \ominus の芯線がショートしないように接続してください。（併用のネットワークにより多少ターミナルが異ります）

4



■セッティングについて

JA-0506 はスピーカーシステムの上に附属の木製台を使用してセッティングできますし、またスピーカーシステム内部に組込むこともできます。

前面カプラーを使って、スピーカーシステムのバッフルボードの厚みに合わせて、本体をスライドし任意の位置にセットできます。〈第4図参照〉

■使用上の注意点

- 落したり、強い衝撃を与えることは避けてください。
- 高温・高湿の場所での使用は避けてください。
ホコリなどついたときは、ボリシングクロスなどでいねいに拭いてください。
- ご使用にあたっては必ず 4,000 Hz 以上の周波数で、それ以下の周波数の入力は絶対に避けてください。

JA-0506の規格

V.Cインピーダンス8Ω
定格許容入力20W
カットオフ周波数2,400Hz
周波数範囲2,400~20,000Hz
出力音圧レベル115dB/W
クロスオーバー周波数4,000Hz以上
磁束密度17,000gauss
総磁束24,600maxwell
重量1.3kg

